



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社

コード番号 2053 URL <https://www.chubushiryo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 晴信

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 伊藤 敏宏 TEL 052-204-3050

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	180,049	△1.3	1,622	△10.6	2,084	△2.9	1,588	92.8
2023年3月期第3四半期	182,406	25.9	1,815	△51.8	2,147	△47.7	823	△72.3

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,634百万円 (-%) 2023年3月期第3四半期 △132百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	53.76	-
2023年3月期第3四半期	27.86	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	105,563	63,046	59.5
2023年3月期	97,595	61,410	62.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 62,791百万円 2023年3月期 61,180百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	17.00	-	17.00	34.00
2024年3月期	-	17.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	236,000	△3.1	3,000	79.6	3,400	64.3	2,600	214.1	87.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2024年1月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	30,371,908株	2023年3月期	30,371,908株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	810,571株	2023年3月期	824,430株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	29,555,808株	2023年3月期3Q	29,573,091株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する各種制限の緩和や雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復基調にあります。一方で、円安の進行や物価の上昇、中国景気の減速懸念や中東地域をめぐる情勢など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

飼料業界におきましては、外国為替相場が円安基調で推移したものの、2022年夏から上昇基調にあった主原料のとうもろこし価格が2023年年初以降下落基調に転じたため、原材料価格は低下しております。このような状況を反映して、当社は4月から3四半期連続で配合飼料価格を値下げしました。また、飼料メーカーが負担する飼料価格安定基金負担金単価の高止まりや、前期に過去最大規模で広がった鳥インフルエンザの影響による採卵鶏用飼料の流通量減少など、厳しい事業環境は続いております。

このような状況のなか、当社グループは飼料セグメントの収益力向上と規模拡大、その他セグメントの事業成長の加速、成長する収益基盤を支えるサステナビリティ経営の推進の3つの基本戦略を基に、強固な収益基盤の構築に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,800億49百万円（前年同期比1.3%減）、営業利益16億22百万円（前年同期比10.6%減）、経常利益20億84百万円（前年同期比2.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億88百万円（前年同期比92.8%増）となりました。経常利益が減益だったものの親会社株主に帰属する四半期純利益が増益だった主な要因は、前期に特別損失に計上した貸倒引当金繰入額がなくなったためであります。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

（飼料）

売上高は、前年同期比で畜産飼料販売量が横ばいであったものの、平均販売価格が下回ったため、1.8%減の1,691億21百万円となりました。セグメント利益は、前年同期比220.6%増の20億50百万円となりました。畜産飼料は、販売面では養鶏用飼料の販売量が減少したものの、養豚用飼料及び養牛用飼料は拡販を果たしました。利益面では飼料価格安定基金負担金の増加があったものの、原料ポジション改善による利益率向上や電力費及び燃料費単価の下落、貸倒引当金繰入額の減少などにより、増益となりました。また、水産飼料は、販売量増加に加え、主原料の魚粉価格高騰等を反映した値上げや新製品の投入などにより、業績が改善しました。

（その他）

売上高は、前年同期比7.3%増の109億28百万円、セグメント利益は、前年同期比39.5%減の4億25百万円となりました。鶏卵販売は、卵価高を受け増収となったものの、量販向けの販売が伸び悩み若干の減益となりました。肥料及び畜産用機器は、販売が前年同期を大幅に下回り減益となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ79億68百万円増加し、1,055億63百万円となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の増加73億49百万円、建物及び構築物の増加13億80百万円、投資有価証券の増加15億88百万円、原材料及び貯蔵品の減少11億30百万円、建設仮勘定の減少7億33百万円であります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ63億32百万円増加し、425億17百万円となりました。主な増減は、買掛金の増加54億22百万円、その他の流動資産の増加11億64百万円、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の減少13億28百万円であります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ16億35百万円増加し、630億46百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加5億83百万円、その他有価証券評価差額金の増加11億43百万円でありませぬ。純資産の増加率を総資産の増加率が上回った結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.2ポイント低下の59.5%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年5月8日に公表いたしました2024年3月期

（通期）の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年1月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,963	1,670
受取手形及び売掛金	44,616	51,966
商品及び製品	3,324	3,491
仕掛品	772	700
原材料及び貯蔵品	13,119	11,989
その他	3,242	2,598
貸倒引当金	△428	△404
流動資産合計	66,610	72,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,672	10,052
機械装置及び運搬具(純額)	6,550	6,862
工具、器具及び備品(純額)	1,130	1,197
土地	7,049	7,046
リース資産	—	9
建設仮勘定	1,198	464
有形固定資産合計	24,602	25,633
無形固定資産	512	487
投資その他の資産		
投資有価証券	4,843	6,431
その他	2,148	2,063
貸倒引当金	△1,122	△1,064
投資その他の資産合計	5,869	7,431
固定資産合計	30,984	33,551
資産合計	97,595	105,563

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,714	23,137
短期借入金	6,363	5,038
1年内返済予定の長期借入金	1,846	1,842
未払法人税等	101	192
賞与引当金	380	268
役員賞与引当金	27	13
その他	2,473	3,638
流動負債合計	28,907	34,130
固定負債		
長期借入金	4,160	4,400
退職給付に係る負債	535	542
資産除去債務	71	72
その他	2,509	3,371
固定負債合計	7,276	8,386
負債合計	36,184	42,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,736	4,736
資本剰余金	4,325	4,315
利益剰余金	51,791	52,375
自己株式	△966	△949
株主資本合計	59,887	60,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,201	2,344
繰延ヘッジ損益	△31	△177
為替換算調整勘定	56	98
退職給付に係る調整累計額	66	48
その他の包括利益累計額合計	1,293	2,315
非支配株主持分	230	254
純資産合計	61,410	63,046
負債純資産合計	97,595	105,563

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	182,406	180,049
売上原価	171,972	168,923
売上総利益	10,433	11,126
販売費及び一般管理費	8,618	9,504
営業利益	1,815	1,622
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	181	199
持分法による投資利益	72	106
貸倒引当金戻入額	0	56
債務保証損失引当金戻入額	14	—
その他	103	129
営業外収益合計	375	495
営業外費用		
支払利息	25	32
為替差損	10	—
その他	6	0
営業外費用合計	43	32
経常利益	2,147	2,084
特別利益		
固定資産売却益	4	68
投資有価証券売却益	—	5
特別利益合計	4	73
特別損失		
固定資産除売却損	4	0
投資有価証券評価損	—	51
貸倒引当金繰入額	1,040	—
特別損失合計	1,044	52
税金等調整前四半期純利益	1,107	2,106
法人税、住民税及び事業税	467	421
法人税等調整額	△191	76
法人税等合計	275	497
四半期純利益	831	1,608
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	823	1,588

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	831	1,608
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	1,143
繰延ヘッジ損益	△986	△145
為替換算調整勘定	40	27
退職給付に係る調整額	△24	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	19	19
その他の包括利益合計	△963	1,026
四半期包括利益	△132	2,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△146	2,610
非支配株主に係る四半期包括利益	14	24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	計				
売上高						
外部顧客への売上高	172,222	172,222	10,183	182,406	—	182,406
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	40	40	△40	—
計	172,222	172,222	10,223	182,446	△40	182,406
セグメント利益	639	639	703	1,342	△235	1,107

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器、鶏卵事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△812百万円、金融収支702百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	計				
売上高						
外部顧客への売上高	169,121	169,121	10,928	180,049	—	180,049
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	14	14	△14	—
計	169,121	169,121	10,942	180,063	△14	180,049
セグメント利益	2,050	2,050	425	2,476	△370	2,106

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器、鶏卵事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△982百万円、金融収支717百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(連結子会社株式の売却)

当社は、2023年10月18日開催の取締役会決議において、当社連結子会社であるみらい飼料株式会社（以下、「みらい飼料」といいます。）の普通株式の一部を伊藤忠飼料株式会社（以下、「伊藤忠飼料」といいます。）に譲渡することを決定し、2024年1月1日に譲渡が完了しました。なお、本株式譲渡に伴い、みらい飼料は当社の連結の範囲から除外され、持分法適用の範囲に含まれることとなります。

1. 株式売却の理由

当社は、2021年5月20日付で公表の「伊藤忠商事株式会社及び伊藤忠飼料株式会社との資本提携の解消及び業務提携の変更、並びに子会社(孫会社)の異動を伴う株式譲渡に関するお知らせ」のとおり、伊藤忠商事株式会社（以下、「伊藤忠商事」といいます。）と伊藤忠飼料との間の資本提携を解消し、伊藤忠飼料との共同生産事業の対象をみらい飼料の八戸工場1か所に変更いたしました。これに伴い、当社及び伊藤忠飼料は、それぞれ2023年9月末日以降、当社保有のみらい飼料の普通株式の全てを伊藤忠飼料へ譲渡する方法で共同生産事業を解消することができる権利を有することになりました。

当社は、当社八戸工場において必要な生産能力を十分整備するために増産投資を行うとともに、みらい飼料八戸工場において伊藤忠飼料との共同生産事業を継続し、当社の八戸地域のお客様への飼料安定供給を図ってまいりました。

共同生産事業の解消可能日が迫るなか、当社は、コロナ禍の影響で当社八戸工場の生産能力の整備がまだ十分でないことから、伊藤忠商事及び伊藤忠飼料と今後のみらい飼料に関する協議を行ってまいりました。その結果、このたび当社保有のみらい飼料の普通株式2.0%を伊藤忠飼料へ譲渡し、共同生産事業（社名はみらい飼料のまま）を継続することで合意に至りました。

2. 売却する相手先の名称

伊藤忠飼料

3. 売却の時期

2024年1月1日

4. 当該子会社の名称、事業内容及び当社との取引内容

- (1) 名称 みらい飼料
- (2) 事業内容 配合飼料の製造
- (3) 取引内容 当社が資金を貸し付け、飼料原料を供給しております。また、みらい飼料は当社へ配合飼料を供給しております。

5. 売却株式数、売却価額及び売却後の持分比率

- (1) 売却株式数 10株
- (2) 売却価額 6百万円
- (3) 売却後の持分比率 49%

6. 業績に与える影響

本株式譲渡に伴う当社連結業績に与える影響は軽微であります。